



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin

GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2020~
2021年度
テーマ

国際ロータリー 「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I. 会長 ホルガー・クナーク

地区方針 「ロータリーは無数の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」
R.I. 2720 地区 ガバナー 硯川昭一

熊本グリーンRC 「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」
熊本グリーンRC 会長 荒木一之



ロータリーは機会の扉を開く

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

令和2年10月12日

第1390回

2020-2021年度 第11回

【例会】

1. 閉会・点鐘 **18:30**

2. 食事と交歓

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは音楽のみを流します。

・「君が代」(第1週目)

・「友と語ろう」

(熊本グリーンRCの歌)

来訪者紹介 (荒木一之 会長)

なし

会長スピーチ (荒木一之 会長)

先週のガバナー訪問、会員の皆様お疲れ様でした。

本日は、今政府が行ってる GoTo キャンペーンについてお話したいと思います。

ご存じの方も多いと思いますが政府が1兆6700億の予算で行う新型コロナウイルスによる地域の観光、旅行産業、飲食店、小売店への需要喚起を目的としてできました。

GoTo キャンペーンはまず、GoTo トラベルキャンペーンと GoTo イートキ

ャムグリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

キャンペーン、GoTo イベントキャンペーン、GoTo 商店街キャンペーン、などがあります。GoTo トラベルキャンペーンは良く知られており、簡単に申しますと、国内旅行を対象に宿泊、日帰り旅行代金の35%を割引、15%の地域で使えるクーポンを付与され、一人あたり1泊2万円が上限になります、日帰り旅行の場合、クーポンと合わせて最大1万円が上限です。旅行先の宿泊と交通機関のSETであれば、その分も入れて35%の割引と15%のクーポンが受け取れます。ただし、個人で頼む場合は宿泊の割引のみになります。また団体旅行で申請でき、修学旅行、社員旅行等にも利用できます。期間は2020年の7月22日より、2021年の2月1日までです。

GoTo イートキャンペーンですが10月19日よりスタートし、インターネットより予約して、ファミリーマートで購入ができます。2021年1月31日までポイント付与で3月31日まで使えます。10,000円購入すると12,000円分の食事券がもらえます。またポイントキャンペーンも同時にあり、食事

卓話予定

10/19 「日本一真っすぐ走る行政書士」行政書士オフィス・ノーサイド 湯上 裕盛 氏

10/26 米山奨学生卓話 アフメド・エムディ シャミム 君 (バングラデシュ)

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

案内サイトから予約してランチに 500 円以上の食事をすると 500 ポイント、3 時以降ですと 1000 ポイントがもらえる仕組みです。

最近のニュースで、この GoTo イートを悪用して錬金術として使っている例があり、問題になりました。 どういうやり方かと言いますと、ランチの食事をサイトから申し込みをすれば一律 500 ポイントというのを悪用し、300 円位の食事をして差額を得、同様に夜の食事でも予約すれば 1000 ポイントなのを悪用して安いメニュー 1 点のみ頼んで差額を得るといったものです。 この問題が起きて政府も直ぐに対応し、1000 円以上にしかポイントが付かなくなった ようです。

商店街の GoTo キャンペーンとして熊本市でのプレミアム商品券が下通、上通、駕町通で発売されましたが 12 月にも熊本市全体の商品券として発売される予定です。 現在旅行、飲食、小売店、などコロナで苦境に追い込まれていますのでキャンペーンを利用して応援していければと思います。

幹事報告 (河野 景治 幹事)

■報告事項 (その他のロータリー関係)
「熊本市域 17RC 合同 新春合同例会」のご案内

日時:令和3年1月6日(水)
合同例会 12:30~ 懇親会 13:00~14:00
場所:ホテル日航 5F「阿蘇の間」
会費:8,000 円

(内、2,000 円はクラブ負担)

※コロナ対策でお料理は盛り合わせではなく、お1人ずつ配膳となり例年より割高となっております。

★熊本グリーン RC の 1 月 4 日(月)例会は 1 月 6 日(水)の新春合同例会に例会変更となっております。

【例会変更・取り止め】

<例会取り止め>

下記の例会は、定款により取り止めます。
サインメーカーキャップは行いません。

【熊本南 RC】 10月12日(月)

【熊本南 RC】 10月19日(月)

下記の例会は、クラブ規定により取り止めます。サインメーカーキャップは行いません。

【熊本城東 RC】 10月26日(月)

下記の例会は、クラブ規定により取り止めます。

【熊本東南 RC】 10月28日(月)

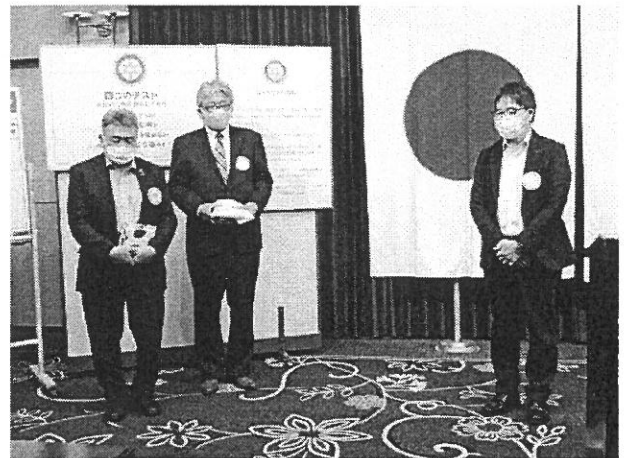
慶 事

(河島一夫クラブ管理運営委員
(親睦担当長))

10月の誕生お祝い

Happy Birthday

河野 景治	S31. 10. 13
江上 泰弘	S34. 10. 3
石浦 順一	S41. 10. 24
江上 淳子	S34. 10. 1



出席報告

(田中純司クラブ管理運営委員長)

	会員総数	21名	出席率
10月12日	出席免除会員数	0名	60.00%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	12名	
9月28日	前回の出席会員数	名	MU期間が延びた為、10/26迄、修正出席は出ない
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			

委員会報告

なし

スマイル

(山口翼クラブ管理運営委員 (スマイル担当長))

●荒木一之君、河野景治君

「先週のガバナー公式訪問では、会員の皆様ご参加頂き誠にありがとうございます。無事終了することが出来、感謝申し上げます。また、本日は大友会員の卓話と相成っております。共に感謝のスマイルを申し上げます。」

●上田観一君

1「本日は卓話者、大友会員の話を楽しみにしていました。宜しくお願い致します。」
2「先日銀座三越のイタリア宝石店のオープンが無事に出来ました。さくら塗装の山口君にも大変お世話になりました。ありがとうございました。」

●栗山義則君、河島一夫君

「再びコロナが流行しはじめたように思います。いつになったらおさまるのでしょうか。忘年会もお流れとなりそうで残念。」

●本田悟士君

「本日は大友会員の会員卓話に感謝と期待のスマイルです。仏教、宗教の話も留学もかかわる話も、ロータリーに関する話も

どれもいつも聴き入っております。本日も宜しくお願いします。」

●大友利行君

「本日の卓話頑張ります!」

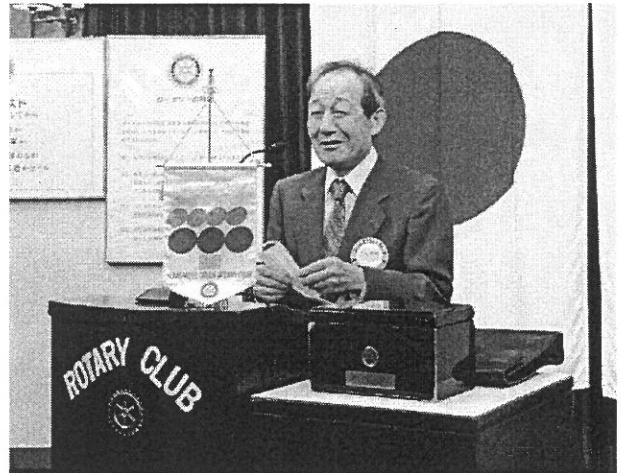
●田中慎二君、江上泰弘君、田中純司君

「本日の会員卓話、大友会員宜しくお願いします。コロナ禍での誰にも言えないお寺の内状を教えてください。」

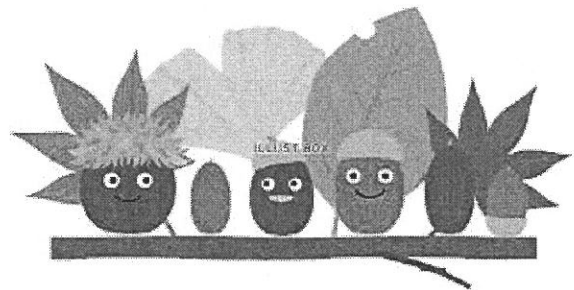
3. 例会プログラム

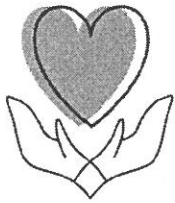
大友利行 会員

「私の幼少期からの話、及び宗教の話」



4. 閉会・点鐘





10月は **米山月間** 矣

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 247
2020年10月12日
発行

1. 米山月間はなぜ10月？

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4

月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

2. 米山月間の工夫

10月の米山月間には、ガバナーの方針のもと、各地区米山奨学委員会や各クラブにおいてさまざまな方法で推進がされています。事業理解の促進に最も効果的なプログラムは、なんと言っても米山奨学生の卓話です。しかし、今年は新型コロナウイルスのため、例会そのものが休会だったり、感染拡大防止の観点から奨学生のクラブへの卓話派遣を見合わせている地区もあります。

第2680地区（兵庫）では今年度、各クラブでの奨学生卓話を中止するかわりに、奨学生一人ひとりの自己紹介、日本で学びたいと思った理由、研究内容や将来の目標などのメッセージ動画を1枚のDVDにまとめ、米山月間に合わせ



◀ 第2680地区米山記念奨学委員会が制作したDVD

て地区内全クラブへ配布することを決定しました。

そのほか、当会が発行する恒例の『豆辞典』も毎年

少しずつ内容を変えており、説明用パワーポイントを当会HPで公開しています。さらに今年度の月間資料では、新しく発行した『米山学友の群像 学友会特集号』も各クラブへ送付していますので、ぜひ併せてご活用ください。

3. 寄付金速報 — 米山月間にご協力を！ —

9月までの寄付金は前年同期と比べて5.7%減（普通寄付金:5.2%減、特別寄付金:6.2%減）、約2,200万円の減少となりました。

7～9月の累計額を過去10年間の実績と比較すると、東日本大震災後にあたる2011～13年度の3年間を除き、今年度の寄付額は下回っています。新型コロナウイルスによる景気低迷が

どのくらいの期間影響するか見えない部分が大きいです。10月の米山月間にはぜひ、当米山記念奨学事業へのご理解とご支援をお願いいたします。戦後、日本のロータリアンが「国際親善と世界平和に寄与したい」との思いでつくり育てた奨学事業は、今、皆さんの手の中にあります。